

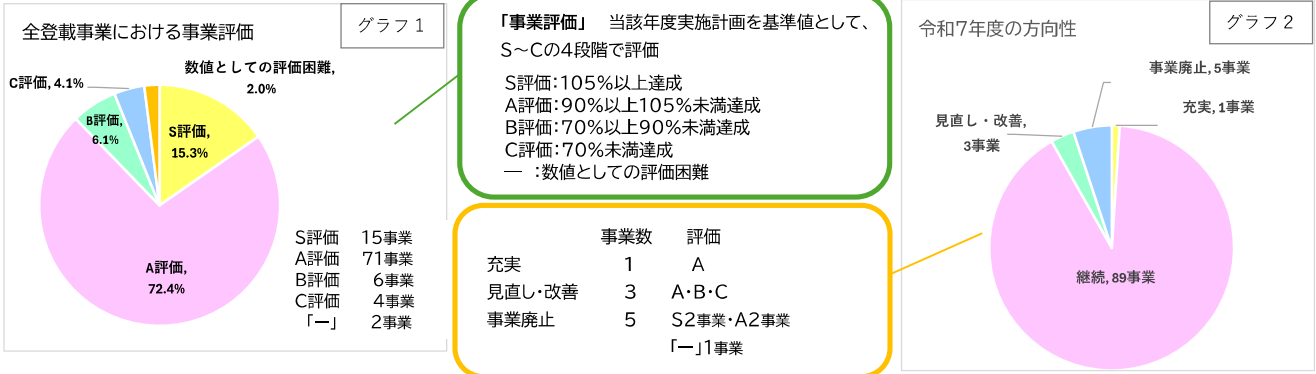
第4次静岡市食育推進計画 令和6年度実績(全体評価)

資料2-1

※以下、第4次(3次)食育推進計画と表記

基本理念 食で「しずおかのつながり」を深め、未来の健康を育もう～みんなでおいしく食べて、元気あふれるまちづくり～			表1
基本方針	デジタル化に対応した食育の推進	基本施策	表2
誰もが生涯健康で心豊かな食生活の実現		(1) 栄養バランスに配慮した食生活の実践 (2) 適正体重や減塩等に配慮した食生活の実践 (3) 食品の安全・安心に関する知識の習得	
若い世代が食を楽しみ、食の大切さを知る食育の推進		(4) よく噛んで食べることや楽しく食べる経験を通じた食生活の推進 (5) 食育の普及啓発・情報発信	
持続可能な食を支える環境の醸成		(6) 規則正しい食習慣の実践 (7) 環境に配慮した食生活の実践 (8) 地産地消の推進 (9) 農林漁業生産者と消費者との交流 (10) 食文化の継承	

基本施策 No.	目標 No.	目 標 (評価指標)	令和6年度					
			対象 事業数	事業評価				
				S	A	B	C	—
(5)	1	食育に関心を持つ若い世代の割合	24	4	18	1	1	0
	2	食に関する情報を得るために行動をする若い世代の割合	19	5	13	1	0	0
(4)(6)	3	毎日1回以上家族や友人等と一緒に食事をする市民の割合	8	1	7	0	0	0
	4	食事を一人で食べる子ども(学童期)の割合(朝食)	4	1	3	0	0	0
	5	食事を一人で食べる子ども(学童期)の割合(夕食)	4	1	3	0	0	0
(6)	6	朝食を欠食する若い世代の割合	12	5	7	0	0	0
(1)	7	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合	13	1	10	0	2	0
(1)(6)	8	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合	13	3	9	0	1	0
(2)	9	1日あたりの食塩摂取量の平均値	22	3	17	0	2	0
	10	1日あたりの野菜摂取量の平均値	22	3	17	0	2	0
	11	1日あたりの果物摂取量が100g未満の市民の割合	21	3	16	0	2	0
(2)(6)	12	女性のやせ(低体重: BMI18.5未満)の割合	5	1	3	0	0	1
(2)	13	高齢者のやせ(低体重: BMI20以下)の割合	7	0	6	0	1	0
	14	生活習慣病予防や改善のために、適切な食事や定期的な運動を継続して実施している市民の割合	16	3	11	0	1	1
(4)	15	定期的に歯科検診を受診している市民の割合	12	2	9	0	1	0
	16	ゆっくり噛んで味わって食べるなど食べ方に関心のある市民の割合	8	2	6	0	0	0
(10)	17	食育の推進に関わるボランティア団体等において活動する市民の数	8	2	5	1	0	0
(9)	18	農林漁業体験をしたことがある市民の割合	21	3	16	2	0	0
(8)	19	地元(静岡市)で生産されたものを日頃から購入するようにしている市民の割合	28	4	20	3	1	0
(7)	20	環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ市民の割合	11	1	7	1	2	0
	21	食品ロス削減のために行動している市民の割合	11	1	7	1	2	0
(10)	22	地域や家庭で受け継がれた伝統的な料理や作法などを継承している市民の割合	15	2	10	1	1	1
	23	郷土食・伝統料理を月1回以上食べている市民の割合	13	2	8	1	1	1
	24	茶葉から入れた緑茶を飲む市民の割合	7	2	5	0	0	0
(3)	25	食品の安全性について基礎的知識を持つ市民の割合	13	2	10	1	0	0
(6)	26	栄養バランスに関わる食育を栄養教諭・栄養士を活用して実施した学校の割合	4	2	2	0	0	0
	27	学童期や思春期に関わる食育を実施した学校の割合	2	0	2	0	0	0
(7)	28	食べ残しや食品ロスに関わる食育を、学校給食と関連させて実施した学校の割合	4	1	3	0	0	0

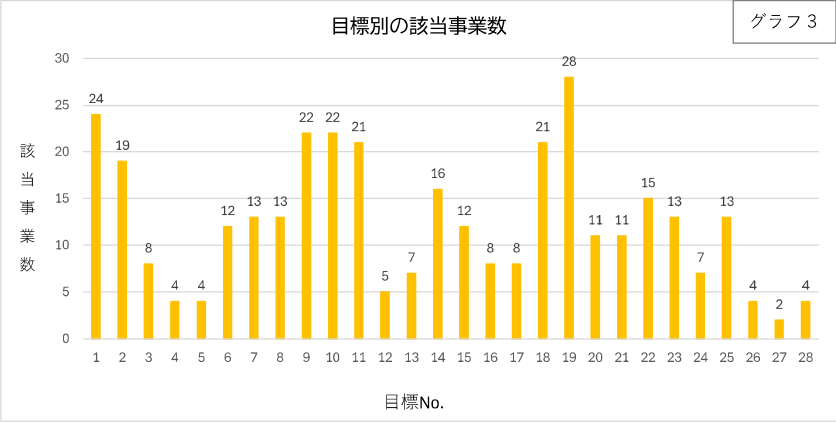


【全登載事業における事業評価】

第4次食育推進計画に登載される全98事業の事業評価は、S評価が15.3%、A評価が72.4%、B評価が6.1%、C評価が4.1%、数値として評価困難が2.0%だった。S評価とA評価の合計は87.7%で、第3次食育推進計画の令和5年度事業評価におけるA評価85.6%を上回る結果となった。
(※第3次食育推進計画のA評価指標は、8割以上達成)

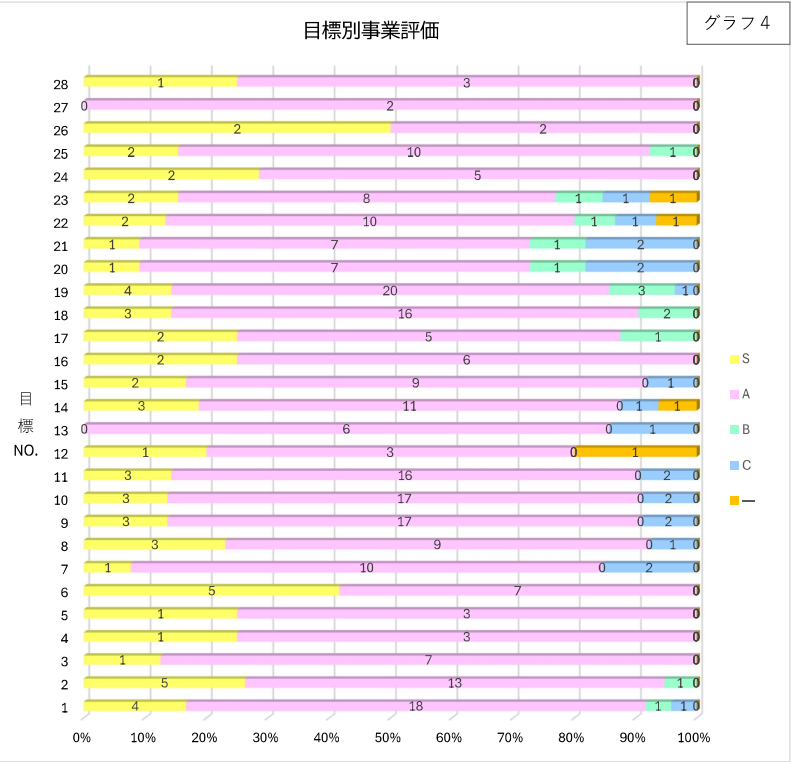
【令和7年度の方角性】

令和7年度の事業方角性は、充実が1事業、継続が89事業、見直し・改善が3事業、事業廃止が5事業となっているが、事業廃止の内1事業は、充実で計上された他事業と統合される。また、もう1事業は別の新規事業として新たに登載される。



第3次食育推進計画では、16項目の目標に対し、該当事業数が104(再掲含む)だったが、第4次食育推進計画では、28項目の目標に対し、該当事業数は347(再掲含む)だった。
(登録事業数は第3次99事業、第4次98事業)

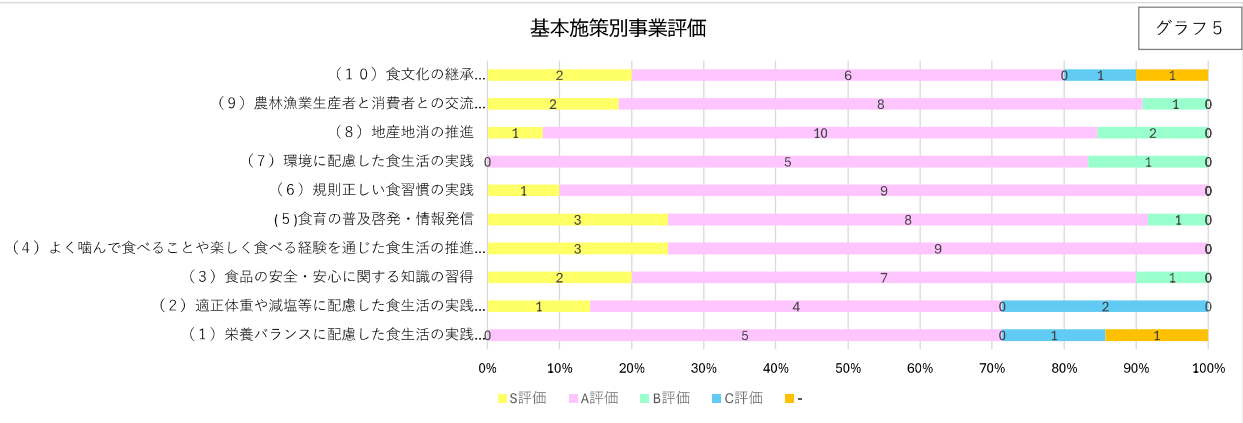
該当事業数がもっとも多い目標項目は、「No.19 地元(静岡市)で生産されたものを日頃から購入するようにしている市民の割合」
次いで「No.1食育に関心を持つ若い世代の割合」となっている。



目標別の事業評価(再掲有)をみると、28項目中10項目の目標において、該当する事業評価がS評価とA評価のみだった。

また、No.1～28のすべての目標において、A評価の事業数がもっとも多く、各事業がおおむね計画通りに実施できていることがわかる。

一方で、目標No.1、3、7、8、18、19については、第3次食育推進計画でも該当事業数が比較的多い項目だったが、最終評価でD評価(悪化している)だった項目のため、事業評価が結果に反映されにくいことが課題。



基本施策別事業評価みると「(6)規則正しい食習慣の実践」と「(4)よく噛んで食べることや楽しく食べる経験を通じた食生活の推進」に該当する事業の評価が、S評価とA評価のみだった。

一方で、「(1)栄養バランスに配慮した食生活の実践」「(2)適正体重や減塩等に配慮した食生活の実践」「(10)食文化の継承」の基本施策に該当する事業において、C評価及び「-」が集中する結果となった。

第4次静岡市食育推進計画 基本施策別掲載事業一覧

資料2-2

◎：目標数値を達成する上で最も影響のある事業

基本施策	重点事業	No.	主な事業名	担当課・団体	R7方向性
(1)栄養バランスに配慮した食生活の実践		1	あそび、子育ておしゃべりサロン	こども未来課	継続
		2	ヘルシー食deブランディング飲食関係者向け専門講座	健康づくり推進課	継続
	◎	3	元気で長生き栄養講座	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
		4	健康まつりにおける栄養相談	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
		5	健康まつりへの参加	静岡市食生活改善推進協議会	継続
		6	しずおかアクティ部	静岡県給食協会	継続
		7	健康相談（随時）	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
(2)適正体重や減塩等に配慮した食生活の実践	◎	8	食生活サポート講座	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
		9	ヘルスアップ食事相談	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
	◎	10	生活習慣病予防教室	静岡市食生活改善推進協議会	継続
		11	高齢者向け教室	静岡市食生活改善推進協議会	継続
		12	骨と体に良い料理教室	静岡市食生活改善推進協議会	継続
		13	市場料理教室	中央卸売市場	継続
		14	栄養士研修会	静岡県給食協会	継続
(3)食品の安全・安心に関する知識の習得	◎	15	食の安全教室	食品衛生課	継続
		16	食の安全・安心に関するリスクコミュニケーション	食品衛生課	継続
		17	給食施設研修事業	食品衛生課	継続
		18	栄養成分表示促進事業	食品衛生課	継続
		19	「食品衛生月間」街頭広報活動	静岡市食品衛生協会	継続
		20	「静岡食協ニュース」の編集・発行（年4回）	静岡市食品衛生協会	継続
		21	地域のお祭り等の「バザー等開催届」提出団体へのハンドソープの提供	静岡市食品衛生協会	継続
		22	衛生講習会	静岡県給食協会	継続
		23	見学研修会	静岡県給食協会	継続
		24	調理師資質向上対策事業	静岡県調理師協会	継続
(4)よく噛んで食べることや楽しく食べる経験を通じた食生活の推進	◎	25	歯周病検診	健康づくり推進課	継続
		26	口腔機能向上事業	健康づくり推進課	見直し・改善
		27	1歳頃のみし歯予防事業	健康づくり推進課	継続
		28	幼児期の歯科口腔保健支援事業	健康づくり推進課	継続
		29	学童期・思春期の歯科口腔保健支援事業	健康づくり推進課	継続
		30	歯と口の健康に関する普及啓発事業	健康づくり推進課	継続
		31	妊婦歯科健診	こども家庭福祉課	継続
		32	歯と口の健康	静岡市食生活改善推進協議会	継続
		33	おやこ食育教室	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
	◎	34	楽しく子育て応援教室	静岡市食生活改善推進協議会	継続
(5)食育の普及啓発・情報発信		35	サマーキャンプ	静岡市子ども会連合会	継続
		36	シニアカフェ	静岡市食生活改善推進協議会	継続
	◎	37	公立こども園における食育推進事業	こども園運営課	継続
		38	保育フェアでの食育展示	幼児教育・保育支援課	継続
	◎	39	食に関する情報発信	学校給食課	充実
		40	食の安全・安心ホームページ「たべしずねっと」	食品衛生課	継続
		41	食育ホームページ	健康づくり推進課	継続
		42	しずまえ新聞の発行	水産振興課	継続
		43	啓発資料の作成	学校給食課	事業の廃止
		44	食の安全・食育に関する資料の展示	静岡市立図書館	見直し・改善
		45	静岡市版食事バランスガイド	健康づくり推進課	継続
		46	食育の日・食育月間の普及啓発	健康づくり推進課	継続
		47	食育の日キャンペーン	静岡市食生活改善推進協議会	継続
		48	食育講習会	学校給食課	継続

◎：目標数値を達成する上で最も影響のある事業

基本施策	重点事業	No.	主な事業名	担当課・団体	R7方向性
(6)規則正しい食習慣の実践	◎	49	食に関する指導	学校給食課	継続
	◎	50	しずおかカラダにeat75	健康づくり推進課	継続
	◎	51	栄養素について学ぶ	静岡市私立幼稚園連合会	継続
		52	給食参観	静岡市私立幼稚園連合会	継続
		53	マタニティ教室における栄養士講話	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
		54	0歳児の育児相談 6か月児育児相談における栄養相談	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
		55	1歳6か月児健康診査における栄養相談	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
		56	3歳児健康診査における栄養相談	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
		57	離乳食の作り方教室	葵・駿河・清水区役所健康支援課	継続
		58	食育活動	こども未来課	継続
(7)環境に配慮した食生活の実践	◎	59	食品ロス削減対策事業	ごみ減量推進課	継続
		60	スマートクッキング	静岡市食生活改善推進協議会	継続
		61	第4次食育推進基本計画の重点課題の解決と目標達成のための取組	関東農政局	継続
		62	エシカル消費推進のための講座・セミナーの開催	しずおか市消費者協会	継続
		63	エシカル消費の啓発	生活安全安心課	継続
		64	静岡市グリーン農業推進事業補助金	農業政策課	継続
(8)地産地消の推進	◎	65	地場産物を取り入れた献立の提供	学校給食課	継続
		66	農水産物の情報発信	農業政策課・水産振興課	継続
		67	静岡市認定農業者協会「秋・春の市」	静岡市認定農業者協会 農業政策課	継続
		68	産業フェアしずおか	農業政策課・水産振興課・森林経営管理課	継続
		69	しずおか畜産まつり	静岡市農業協同組合	継続
		70	アグリフェスタしみず	清水農業協同組合	継続
		71	地産地消活動（商店街・店頭販売）	静岡市農業協同組合	継続
	◎	72	地産地消活動（商店街・店頭販売）	清水農業協同組合	継続
		73	地元の海産物（しらすをメインに食べてみよう）	清水漁業協同組合	継続
	◎	74	しらすを食べる会	清水漁業協同組合	継続
		75	用宗漁港まつり	清水漁業協同組合	継続
		76	清水港マグロまつり	清水みなと振興課	継続
		77	ガストロノミーウォーキング事業補助金	観光政策課	事業の廃止
(9)農林漁業生産者と消費者との交流	◎	78	生消菜言倶楽部	静岡市農業協同組合	継続
		79	アグリチャレンジパーク蒲原活用事業	農業政策課	継続
		80	親子しいたけ種駒打ち教室	森林経営管理課	継続
		81	親子食農体験「ソレイユくらぶ」	静岡市農業協同組合	継続
		82	出張加工品づくり教室	静岡市農業協同組合	継続
		83	農業体験教育事業	静岡市農業協同組合	継続
		84	出前講座	清水農業協同組合	継続
		85	農業体験教育事業	清水農業協同組合	継続
		86	体験学習	静岡市私立幼稚園連合会	継続
		87	しずまえ漁業見学ツアー	水産振興課	継続
(10)食文化の継承		88	タタミ干し作り体験と体験乗船	清水漁業協同組合	継続
	◎	89	食育応援団	健康づくり推進課	継続
		90	食文化・食育普及啓発	静岡県調理師協会	継続
		91	調理技術研修会	静岡県給食協会	事業の廃止
	◎	92	お茶の美味しい入れ方教室	農業政策課	継続
		93	お茶育	静岡市農業協同組合	継続
		94	緑茶を飲もう	静岡市私立幼稚園連合会	事業の廃止
		95	ライフステージに応じた各種食育推進講座	生涯学習推進課	継続
		96	都市山村交流センターの活用	中山間地振興課	継続
		97	じまんの「しよく」フェスタ	静岡市農業協同組合	見直し・改善
		98	食育ボランティア人材養成講座	健康づくり推進課	事業の廃止

令和6年度事業評価 B・C 及び「一」の事業について

事業 No.	担当	事業名	評価	評価の理由と課題(抜粋)
1	こども未来課	あそび、子育ておし ゃべりサロン	C	地域の身近な場所(こども園)において、気軽に栄養士から話が聞けることができ、親子で楽しく学べる場所を提供している。参加者が集まらず開催を中止した園があり、広報に力を入れる必要がある。
6	静岡県給食協会	しずおかアクティ部	-	都合により不参加
10	静岡市食生活改善 推進協議会	生活習慣病予防 教室	C	第4次計画から「骨と体に良い料理教室」を別事業とし掲載することになったが、評価指標が変更されていなかった。
11	静岡市食生活改善 推進協議会	高齢者向け教室	C	第4次計画から「シニアカフェ」を別事業として掲載することになったが、評価指標が変更されていなかった。
23	静岡県給食協会	見学研修会	B	昨年度より多くの参加者が多かったが、参加人数が目標を下回ったため。
44	静岡市立図書館	食の安全・食育に 関する資料の展示	B	その他の展示予定等により、実施ができなかった館があったため。年度初めに展示の計画を立てることが今後の課題。
60	静岡市食生活改善 推進協議会	スマートクッキング	B	調理実習を含む教室は2回のみだったが、講座としては36回実施した。
74	清水漁業協同組合	しらすを食べる会	B	例年しらす不漁が続きの為原価が高騰し事業継続が困難になって行く。
75	清水漁業協同組合	用宗漁港まつり	B	直前まではしらす漁が不漁だった為、当日辛うじてしらすが取れましたが、近年不漁が続いている為、存続の検討が危ぶまれている。
88	清水漁業協同組合	タタミ干し作り体験 と体験乗船	B	こちらもしらすを食べる会同様、不漁続きの為原価が高騰し事業継続が困難になっていく
91	静岡県給食協会	調理技術研修会	-	開催を検討していたが、講師がおらず実施なしとなった。
97	静岡市農業協同組 合	じまんの「しょく」 フェスタ	C	加工グループの人員不足の為、イベントへの出店は困難との意見から、今回は、イベントは開催せず、加工グループの勉強会を実施。地産地消の商品開発に生かした。

(第三種郵便物認可)

競争

静岡

用宗シラス ならして、敷き詰めて…

たたみいわし作り

難しいけど できたよ！

静岡市駿河区の久能小の全校児童12人が24日、用宗漁港で水揚げされるシラスを加工販売する同区石部の「カネナカ商店」で、たたみいわし作りに挑戦した。

駿河区 久能小児童 水産業体験

漁業や水産物への理解を深めてもらうと、県漁業士会が企画。児童は同店の野仲洋平さんから作り方の説明を受け、水に浮かべた木枠に用宗産の生シラスを載せて、両手で均等にならした。その後、シラスを敷き詰めた木の型を乾燥用の網に勢いよく押しつける作

業にも取り組んだ。5年生の浦田晴守さん（10）は「何回もやるうちに、コツをつかめた。難しいけど楽しい」と笑顔を見せた。児童は用宗漁港でシラス漁の映像を見たり、漁業関係者の話を聞いたりもした。

（社会部・八木涼平）



「たたみいわし」作りに挑戦する児童ら＝静岡市駿河区の「カネナカ商店」